

くすりのしおり

内服剤

2015年12月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名: ポノフェン錠 15mg

主成分: アンブロキソール塩酸塩(Ambroxol hydrochloride)

剤形: 白色の錠剤、直径 7.0mm、厚さ約 2.4mm

シート記載: (表) ポノフェン錠 15mg、G228、アンブロキソール塩酸塩

(裏) PONOPHEN TABLETS 15mg、ポノフェン、15mg、気道潤滑去痰剤



この薬の作用と効果について

気道分泌液を促進し、腺毛運動を亢進することにより、痰・鼻汁の排出を促進する働きがあります。

通常、急性気管支炎・気管支喘息・慢性気管支炎・気管支拡張症・肺結核・塵肺症・手術後の喀痰喀出困難などの去痰や慢性副鼻腔炎の排膿に使用されます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- 妊娠または授乳中
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

・あなたの用法・用量は

: 医療担当者記入

- 通常、成人は1回1錠（主成分として15mg）を1日3回服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 飲み忘れた場合は気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は飲み忘れた分は飲まずに、次に飲む時間に1回分を飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、血管浮腫（顔・瞼・口唇の浮腫など）、発疹、蕁麻疹、蕁麻疹様紅斑、かゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- 呼吸困難、顔面などの浮腫、蕁麻疹 [ショック、アナフィラキシー様症状]
- 高熱、皮膚の広い範囲が赤くなる、眼の充血 [皮膚粘膜眼症候群]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。